



「読書の秋」読書週間が始まります・・



11月3日の文化の日を中心とした前後2週間、10月27日から11月9日までは、全国読書週間です。秋になると残暑も終わり、気候的にも過ごしやすくなることから、夜の時間に明かりをともしつくりと読書をするのに適した季節ということから「読書の秋」と言われるようになったそうです。

さて、宇智小学校は今年「読書活動推進モデル校」に指定され、市立図書館から学校司書の方が週に2日来校していただいています。図書室の環境整備のほか、新本の紹介・図書だよりの発行・大型絵本の読み聞かせなど様々な取組を行ってくださっています。そのおかげもあって、宇智小学校の子どもたちが1学期に図書室で借りた本の冊数は2474冊に上りました。これは、昨年度1年間で借りた本の数の約半分にあたります！どの学年もたくさん本を読んでくれるようになりました。今は、図書館の展示スペースに『秋にちなんだ本』のコーナーが設けられています。一足先に、本で秋を感じてみるのもいいかもしれませんね。秋の夜長に、親子で読書はいかがでしょう。これからも、読書が楽しいと思う子どもたちの育成を目指し、引き続き取り組んでいきたいと思ひます。



学習参観・人権教育講演会

ありがとうございました！

9月26日(木)に、2学期最初の学習参観及び学級懇談会、人権教育講演会を実施しました。大変お忙しい中、多数ご出席いただきありがとうございました。お子様の成長を感じる姿を見ていただけたでしょうか。

参観後は、「絵本がつなぐ人と人」と題して、『おはなし』ぼぼんた』として広く活動されている山本誠さん・千春さんを講師にお迎えし、人権教育講演会を開催しました。絵本の世界のすばらしさ・楽しさを体感するとともに、「ありがとう」という言葉のもつ温かさにも触れることができました。絵本の中に込められているたくさんメッセージや人と人とのつながりについて、普段の生活の中でも、子どもたちと共に考えていけたらと思ひます。



宇智っ子集会を行っています！



今年度から、伝え合う力や言語活動の活性化を目的として、縦割り学年で行う「宇智っ子集会」を学期に2回程度行っています。

9月19日(木)に行われた集会では、低・中・高学年に分かれて、しりとりゲームをしたり「おすすめの本」の紹介をしたりしました。自分の感想や考えを伝えるには、たくさんの言葉を知っているとより伝えやすくなりますし、まとめる力も必要となります。国語の研究を通して、子どもたちの「言葉の力」を伸ばしていけたらと願っています。



運動会が近づいてきました！

10月12日(土)の運動会の日が近づいてきました。どの学年も自分たちの力を発揮しようと練習に励んでいます。前日、そして当日とPTAの役員の皆様をはじめ、学級委員や地域委員の皆様には大変お世話をおかけいたします。

宇智小学校としては、最後の運動会となります。皆様にお力添えをいただき、心に残る運動会になればと思ひますので、どうぞよろしくお願ひいたします。



秋と言えば・・・



先日の全校朝会で、「秋」にまつわる話を子どもたちにしました。秋にも七草があることや、秋が旬の野菜や果物について紹介しました。「旬」にはもう一つ意味があり、「物事を行うのに最も適した時期」「最も効果が上がる時」という意味があるそうです。「旬」を逃さず、がんばることの大切さについても考える良い機会となりました。
